

平成 31 年度事業計画書

当財団も設立から 26 年目です。これもひとえに多くの方々の当財団へのご支援、ご声援の賜物です。皆様方に心から感謝申し上げます。財団の活動も少しずつではありますが、進歩発展をしてきております。設立当初と比較し学校と保護者、児童と学校、行政と学校とそれぞれの関係性が複雑多様化してきている時代ではありますが、次世代の子供たちへの美術教育を通じた側面支援を継続して参ります。さらなるご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

幼児画・小学校児童画展助成及び顕彰事業

I…・幼児対象

- 1) 福岡県幼児画展（主催 福岡県幼児造形教育研究会・西日本新聞社）に対し、活動を助成するため第 25 回の援助（助成金 85 万円予定）を行います。

II…・小学校対象

- 1) 福岡県小学校児童画作品展（主催 福岡県小学校図画工作教育研究会）に対し、活動推進助成のため第 27 回援助（直接助成金 35 万円・間接助成金約 60 万円予定）総額約 95 万円を行い、優秀な 16 校に松本文化芸術振興財団賞として賞状・ブロンズ盾・筒を贈ります。

※ブロンズ盾は片山博詞先生作「ひまわりと少女」

- 2) 特選作品受賞者に記念品（30 年度から受賞者 834 名のそれぞれのオリジナル作品 3 枚にスタンドケース付）を贈呈します。また、昨年度事務局提案しました児童及び保護者希望者への実物大のパネル制作は、先生へのアンケートの結果を聞いたうえでの総合的な判断で、計画中止を致します。

また、発送作業については例年通りですが、福岡市・福岡（福岡市を除く福岡近郊）・北九州市・筑後・筑豊（北九州近郊・筑豊・京筑を含む）地区となっており、配布する先生たち（30 年度実績 415 校）がスムーズに作業できるようにより細分化して配布いたします。

美術展事業：貸出管理運営事業

- 1) 第 24 回福岡県幼児画展の台紙貼り付け作業を行い、収蔵作業を行います。
- 2) 平成 29 年度第 66 回福岡県小学校児童画作品展の台紙貼り付け作業を行い、収蔵作業を行います。
- 3) 絵画データベースシステムに平成 30 年度福岡県小学校児童画作品展特選作品（834点）と第 24 回福岡県幼児画展特別賞及び特選作品（150点）のデータ情報入力を行います。
- 4) 小学校の先生方がメインになりますが、例年に引き続き収蔵作品の貸出管理を行います。
- 5) 絵画検索システムのリニューアル作業中です。パナソニック社と SE（システムエンジニア）のアドバイスを受け、より使いやすいシステムに更新します。

美術展事業：インターネットこども美術館ふくおか事業

- 1) 福岡県小学校児童画作品展特選作品の画像入力は専門家の撮影画像データを、また福岡県幼児画展の作品は、当財団でオリジナル撮影した画像データを、インターネットデータベースシステムに追加登録いたします。
- 2) 『インターネットこども美術館ふくおか』のホームページ掲載を行っておりますが、平成 30 年度の特選受賞者の画像及び情報追加更新で収蔵作品数は、約 24,000 点となります。
- 3) 29 年度よりパナソニックシステムワーク社と共に着手しておりました作品の検索システムも、今年度中に完全リニューアル版が完成予定です。本システムは CMS（Contents management system）を導入し検索システムのみならず、外部向けの HP（Home page）と一体構築したより運営しやすいシステムを予定しており、費用も特定資産を取崩し活用しようと考えております。

今年度も上記の幼児画・小学校児童画展助成及び顕彰事業：貸出管理運営事業：インターネットこども美術館ふくおか事業の四つの活動を柱に執り行って参ります。